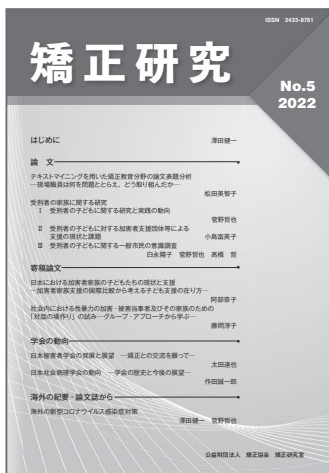


矯正研究 第5号



(B5判 税込価格1650円)

◎「テキストマイニングを用いた矯正教育分野の論文表題分析」では、日本矯正教育学会機関誌の論文タイトルから矯正教育等に対する少年院職員の問題意識、関心の推移等を分析した。

◎「受刑者の家族に関する研究」では、欧米における先行研究調査等の紹介、加害者家族支援団体等に対するインタビュー調査、一般市民を対象とした受刑者の子どもに関する Web 意識調査を通じて、受刑者家族の現状と課題を分析した。

◎犯罪加害・被害当事者及び家族等に関する、支援団体代表による寄稿論文を掲載した。

◎その他、関連学会の動向や、海外矯正施設の新型コロナウイルス感染症対策など、最新の情報を幅広く掲載した一冊となっており、矯正職員や関係者に是非御一読を願いたい。

論 文

テキストマイニングを用いた矯正教育分野の論文表題分析

公益財団法人矯正協会 松田美智子

受刑者の家族に関する研究

- I 受刑者の子どもに関する研究と実践の動向 公益財団法人矯正協会 菅野 哲也
- II 受刑者の子どもに対する加害者支援団体等による支援の現状と課題 同 小島富美子
- III 受刑者の子どもに関する一般市民の意識調査 同 白永 陽子、菅野 哲也
お茶の水女子大学 高橋 哲

寄稿論文

日本における加害者家族の子どもたちの現状と支援

特定非営利活動法人 World Open Heart 阿部 恭子

社会内における性暴力の加害・被害当事者及びその家族のための「対話の場作り」の試み

一般社団法人もふもふネット 藤岡 淳子

学会の動向

日本被害者学会の発展と展望

慶應義塾大学 日本被害者学会理事長 太田 達也

日本社会病理学会の動向

佛教大学 日本社会病理学会事務局長 作田誠一郎

海外の紀要・論文誌から

海外の新型コロナウイルス感染症対策

公益財団法人矯正協会 澤田 健一、菅野 哲也